

## ワークショップ 『電子行政の推進と課題 — 講演とパネル討論』開催のご案内

来る9月10日(土)・11日(日)、日本計画行政学会全国大会が、中央大学後楽園キャンパスで開催されます。

この中で、電子行政に関するワークショップが以下のとおり開催されますので、ご案内申し上げます。

### 開催趣旨

韓国のノムヒョン前大統領は電子行政の推進を重要課題に掲げて当選し、2010年度の電子行政進展度に関する国連評価では、世界トップになっております。

日本では、プライバシー保護にのみ議論が偏り、年金未支給、医療・介護、災害等で、国民にしわ寄せが来ている点は、余り認識されておられません。

そこで、下記のようなプログラムのワークショップを企画しました。

日本計画行政学会会員以外の方も参加できますので、奮ってご参加ください。

(参加費：本ワークショップのみは無料)

本ワークショップの要旨集は、会場(5234号室)にて配布いたします。

参考 URL :

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/japa/pdf/34program.pdf>

開催日： 9月11日(日) 9:00 ~ 15:15

会場： 中央大学後楽園キャンパス 5号館2階 5234教室

[http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access\\_korakuen\\_j.html](http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html)

プログラム :

午前9時~12時15分

**電子行政の推進と課題**

開会挨拶 辻井重男(中央大学研究開発機構教授 東京工業大学名誉教授)

**基調講演**

『クラウドコンピューティングと社会変動』 須藤修(東京大学大学院教授)

## パネル討論 A 「年金、医療・介護、災害等に対する国民の不安の解消へ向けて」

司会 辻井重男

医療の視点から 秋山昌範（東京大学政策ビジョン研究センター教授）

自治体の視点から 井堀幹夫（東京大学高齢社会総合研究機構、市川市元情報監理官）

産業界らの視点から 遠藤紘一（日本経団連電子行政推進委員会電子行政推進部会長  
リコージャパン株式会社代表取締役会長執行役員）

IT リスクとデジタル・フォレンジックの視点から

佐々木良一（東京電機大学教授

デジタル・フォレンジック研究会理事長）

電子選挙の視点から 湯浅壘道（情報セキュリティ大学院大学教授

九州国際大学客員教授）

---

午後 13 時 15 分～15 時 15 分

## パネル討論 B 「共通番号／国民 ID 制度を巡って」

司会 関口和一（日本経済新聞社論説委員）

井上知義（内閣官房参事官）

大山永昭（東京工業大学総合研究院像情報工学研究所教授）

清原慶子（東京都三鷹市市長）

山本隆一（東京大学大学院情報学環准教授）

廉宗淳（e-Corporation.JP 代表取締役社長）

参加費：

本ワークショップは、日本計画行政学会全国大会の一環として開催されます。

本ワークショップのみは無料です。

なお、

参加人数把握のため、ご参加いただく場合は下記までご一報いただきますよう、お願い申し上げます。

[k.dohgam@tamacc.chuo-u.ac.jp](mailto:k.dohgam@tamacc.chuo-u.ac.jp)